

体験しよう! ふれあい農園

収穫体験ができます

世田谷の農地を身近に感じ、農業について知るきっかけとなるよう、区内の農家で野菜や果物の収穫体験を行っています。

詳細▶

区 HP

5084



7～9月中旬 ●ブルーベリーつみとり:富澤農園(千歳台5-21)



8月 ●梨もぎとり:内海果樹園(千歳台4-10)
9～11月上旬 ●リンゴもぎとり:内海果樹園(千歳台4-10)



参加しよう! 風景づくり

船橋小径

水路が暗渠となり、土の道として残された散歩道です。昔ながらの土の道には野草が多く、春には桜が舞います。船橋小径の会の方々が、ボランティアで美しい風景を守り育てています。村上春樹著「ねじまき鳥クロニクル」のイメージ舞台としても知られています。また、【地域風景資産】にも選定されています。



地域風景資産とは

【地域風景資産】は、地域で大切にしたい身近な風景を守り、育て、つくることを目的に、世田谷区風景づくり条例に基づき選定されたものです。大切にしたい身近な風景と、その風景を守り、育て、つくる活動をセットで選定することで、風景を通じて人の輪を広げ、区全体の風景を育んでいくことを目指しています。この地区では、「季節の野草に出会う小径(船橋小径)」、「水辺のある能勢公園」が選定されています。また、風景づくり活動団体として、「船橋小径の会」が登録されています。土の道で多様な在来植物が生えることにより選定された「季節の野草に出会う小径」、能勢邸の面影を伝え、ビオトープがある事により選定された「水辺のある能勢公園」の素晴らしさを地域にPRし、身近な風景・環境の大切さを伝えつつ、保全・育成・魅力を創出し地域の原風景再生につなげていく活動に取り組んでいます。

銅像を探してみよう!

身近な公園で、「銅像」を見かけたことはありませんか?

かつては農地が広がる地域でしたが、高度成長期に都市化が進み、それに伴い安全で住みやすい街づくりが求められるようになっていきました。長年にわたる検討を経て、昭和57年に希望丘土地区画整理事業が完成し、道や公園ができ、街が生まれ変わりました。希望丘記念公園には記念碑があるほか、区画整理事業で作られた公園には、区画整理事業組合から寄贈された銅像が設置されています。



CHITOFUNA Quiz.01

千歳船橋駅の改札前にある銅像は、誰の銅像?

ヒント▶ 千歳船橋駅前、いつもあなたを迎えてくれている人です

答え もりしげひさや
森繁久彌さん



ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」主人公デヴィエ役(駅前の胸像)や、歌「知床旅情」などで知られる俳優森繁久彌さん。映画撮影所に通いやすいこの地に住居がありました。通称「森繁通り」、千歳船橋駅ホームに流れる「知床旅情」、羅臼物産展などは、森繁さんに因んだもので、今でも地元の人々から親しまれています。

CHITOFUNA Quiz.02

南北に貫く「荒玉水道道路」はどこからどこまで?

ヒント▶ 多摩川の水を運んでいます

答え 世田谷区 喜多見(砧浄水場)～杉並区 梅里(青梅街道)



正式名称「東京都道428号高円寺砧浄水場線」。砧浄水場から杉並まで、多摩川の水を効率よく運ぶための、ほぼ一直線の道です(全長9.4km)。道路下には直径約1mの水道管が埋設。車両通行のために作られていないので車両の重量制限があります。着工から100年が経ち、老朽化した水道管の取り替え工事が進んでいます。

CHITOFUNA Quiz.03

火の見やぐらを探せ!

ヒント▶ 恥ずかしがりやなので、見つけにくいかも知れません

答え 成城消防団第三分団四部(世田谷区船橋4-5-2)の屋根の上です



火災の早期発見や消防団の招集、町内への警鐘の発信などに使われていた見張台です。元々、この場所には消防署があったことから、火の見やぐらが残されました。住民と地区を守る消防団の活動拠点の象徴として、大切な地域の資源です。

CHITOFUNA Quiz.04

この写真はどこ?

ヒント▶ 遠くに見えるのは、建設中のガスタンク?



答え 船橋6丁目22～24番あたり

ミニコミ編集委員会発行「ちとせ」87号に掲載されていた写真です。希望ヶ丘団地建設当時の風景で、遠くにガスタンクが見えます。この地域に牧場があったのですね。

豆知識 01 ちとふなの柳三世に歴史あり

駅前にある柳の木は、以前駅前に植えられ、シンボルツリーとして親しまれていた柳の木の3代目で、「ちとふなの柳三世」と呼ばれています。平成18年高架化工事の際に残すことも考えられましたが、傷みが激しく惜しまれつつも伐採されました。街の方々のご協力のもと接木が繰り返され、ようやく駅前に戻ってきたものです。



豆知識 02 ガードパイプでわかる道路管理者

ガードパイプのデザインの違いを知っていますか? 道路管理者によって、ガードパイプのデザインが違います。イチョウの葉がデザイン



世田谷のガードパイプ



東京都のガードパイプ

ンされていれば東京都が管理する都道、半円形のデザインがよく用いられているのは世田谷区が管理する区道です。

豆知識 03 東京家政学院の記念碑(世田谷区船橋1-34-7)

昭和6年、東京家政学院はこの地に農園や運動場を開設、昭和14年には学生寮として「千歳寮」を竣工しました。また第二次世界大戦被災後は、仮校舎として使用されるなど数々の思い出を生んだ土地となっており、本記念碑は東京家政学院が町田市の新キャンパスに移転した際、創建されました。



船橋まちづくりセンターに行こう!

このマップを発行している船橋まちづくりセンターは、船橋地区(船橋1～7丁目、千歳台3～6丁目)内のまちづくり・防災事業の支援など、地域コミュニティを活性化させることを目的に、様々な取り組みをしています。地域の身近な情報もたくさんあります。



HP紹介

詳細▶ 区 HP 8520



ワークショップでアイデアをいただきました!

このマップは、区民参加のワークショップを行い作成しました。



この地域に住むみなさんが、ますますまちを好きになっていくよう、このマップが活用されたら嬉しいです。



編集・発行 令和8年9月発行

船橋まちづくりセンター(世田谷区船橋4-3-2)
電話 03-3482-0341

1

東京テラス

青山学院大学世田谷キャンパス跡地に建つ大規模マンション。大学時代の多くの既存樹とレンガの壁が大切に受け継がれています。



2

廻沢のガスタンク

せたがや百景のひとつ「廻沢のガスタンク」。巨大な球形が、都市風景の中で一際目立つランドマークになっています。球形なのは、風などの影響を受けにくくするためのデザイン。入り口付近にはガス灯もあり、古い時代を感じることが出来ます。



3

千歳温水プール

千歳温水プールは、プール(25m・流水・幼児プール、ウォータースライダー等)をはじめ、トレーニングルーム、体育室、高齢者の憩いの場である健康運動室、さらにはレストランやキッズスペースなどもある屋内複合施設です。あらゆる世代が楽しめる施設です。



4

レンガ造りの壁泉(へきせん)

「希望丘公園」も、せたがや百景のひとつで、昭和52年に開園した洋風づくりの公園。レンガ造りの壁泉から水が流れており、清涼感を感じることが出来ます。



5

船橋地区会館と池田児童遊園

狐を描いた屋根、コンクリート打ち放しの壁に青いタイルがポイントで使用されているなど、特徴的な外観です。隣接して池田児童遊園があり、施設と公園を一体的に利用することが、さらに魅力を生み出しているスポットです。



ランドマーク

まちの目印となる特徴的な建造物

6

JA東京中央

JAは農業協同組合の愛称。この場所には、かつて千歳村役場がありました。昔の農機具(精米機、箕、千歯こき、俵など)の展示があり、世田谷の農の歴史に触れることができます。



7

農園

今でも畑が残り、農作業する姿がみられます。時には軒先で、採れたて野菜の販売に出会えるかも知れません。収穫体験ができる「ふれあい農園」もあります。(詳細裏面参照)



8

大根屋島田農園

屋号「大根屋」で農業を営んでいた5代目が、大正10年に「電動機装置精米所大根屋」の看板を掲げ、現在まで引き継がれている農園と製粉所です。無農薬で栽培された旬の野菜、果実を販売しているほか、粉製品や農園でとれたハチミツなどの販売もしています。作業小屋の上には、昭和初期に活躍した「オート三輪」を見ることが出来るかも知れません。
※製粉所、農園内の見学はできません。



農

今も残る田畑やその名残

桜

その他の花木

花壇等(ボランティア等管理)

花壇等(区管理)

トイレ

誰でもトイレ

休憩所(ベンチ)

坂道

歩道橋

千歳台堪能(農・歴史メイン)コース 約5km

船橋堪能(船橋の魅力発見)コース 約5km

船橋・千歳台満足コース 約6km

17 廻澤稲荷神社

18 塚戸十字路の庚申塔

19 船橋神明神社

20 宝性寺

21 船橋観音堂

22 山本稲荷 神祠

23 東覚院

まちの歴史を伝える貴重な資源

歴史

17 廻澤(めぐりさわ)稲荷神社

千歳台のかつての地名である「廻沢」を今に伝える神社です。拝殿は令和6年に地域の寄付も行われて建て替えられました。境内にあるイチヨウやケヤキ、クロマツなどの大木が歴史を感じさせます。



18 塚戸十字路の庚申塔

庚申塔は、中国から伝来した道教に由来する庚申信仰に基づいて建てられた石塔のことです。石塔の周りには小さなスペースが作られ、地面には方角にあわせて十二支が描かれています。



19 船橋神明神社

入口に天保10年建立の石鳥居があり、早くから地域の氏神様として崇拝されてきました。境内にあるクロマツ群は世田谷名木百選のひとつで、葉が太く長いことや力強さがあることから別名、男松と呼ばれています。



20 宝性寺(ほうしょうじ)

玉川八十八ヶ所霊場のひとつであり、創建は不明ですが、その歴史は古く室町時代に遡ると考えられています。境内にはトチの大木があり、トチノキ寺とも呼ばれていました。鐘楼や四季折々の風情を楽しむことができます。



21 船橋観音堂

吉良成高が、15世紀後半に船橋にあった「浄徳庵」を宮坂に移し、常徳院とした代わりとして創建されたと伝えられています。平成22年には、世田谷区登録有形文化財として登録されました。



22 山本稲荷 神祠

江戸時代、徳川家に仕えた山本道照により、船橋村の鬼門除けとして創建されたと伝わるものです。当初と比較すると縮小しましたが、現在の形で守り続けています。



23 東覚院

廻沢の地にある歴史ある寺院で、前立て本尊の体内から出た書物が地域の歴史と関わりがあることで知られています。

